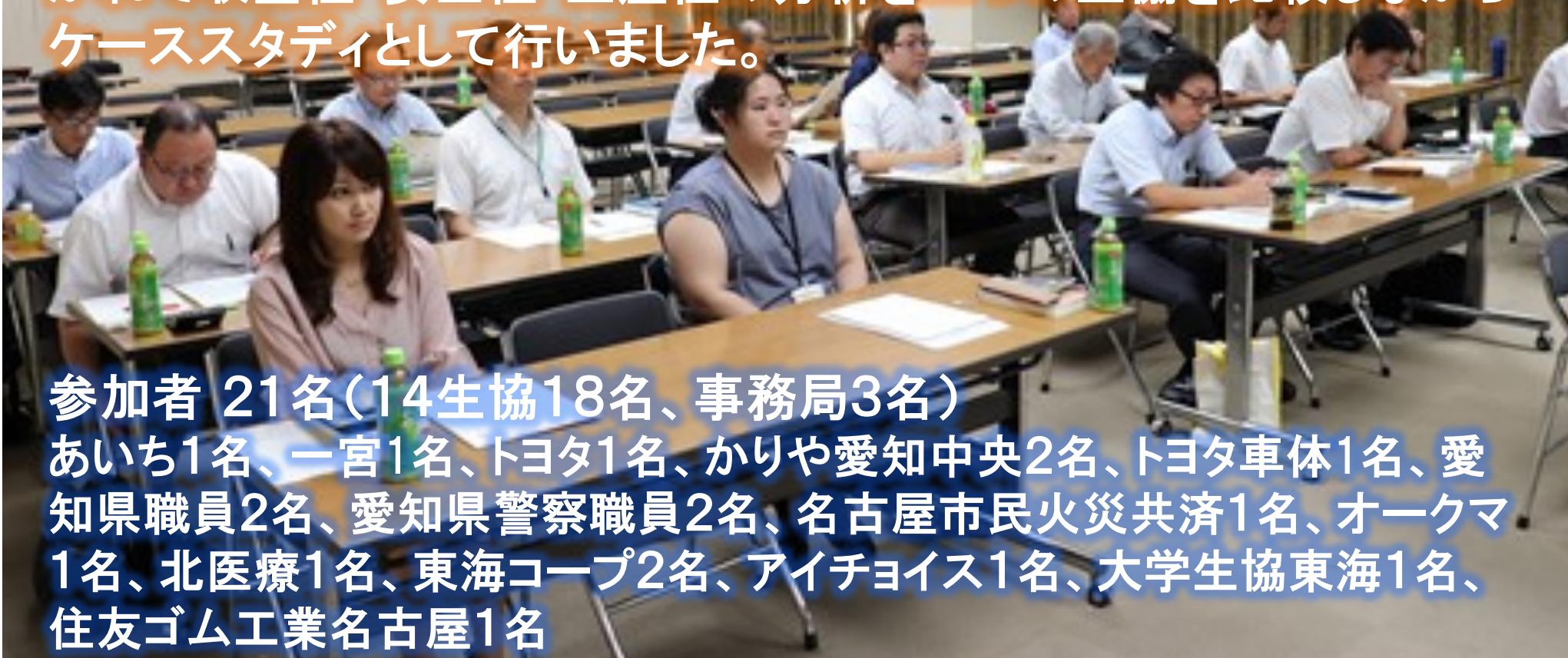


# 平成30年度 生協会計学習会実施報告

平成30年9月18日(火) 午前10時から午後4時まで  
日本特殊陶業市民会館 3階第1会議室

経理担当者に必要な会計処理知識と、生協の実際の数値を使って貸借対照表、損益計算書等を読み取る知識と技能を修得しました。また、経営分析の基礎、決算関係書類の見方を学び、グループに分かれて収益性・安全性・生産性の分析を二つの生協を比較しながらケーススタディとして行いました。



参加者 21名(14生協18名、事務局3名)

あいち1名、一宮1名、トヨタ1名、かりや愛知中央2名、トヨタ車体1名、愛知県職員2名、愛知県警察職員2名、名古屋市民火災共済1名、オークマ1名、北医療1名、東海コープ2名、アイチョイス1名、大学生協東海1名、住友ゴム工業名古屋1名

# 講義

講師: 日本生活協同組合連合会 管理本部 経理部 石川雅之様

＜講義 I＞決算関係書類等の作成上の留意点

- (1)改正生協法および同法施行規則における会計制度の特徴について
- (2)決算関係書類等の作成上の留意点(実務編)について

＜講義 II＞経営分析の基礎

- (1)決算関係書類の見方、経営分析について
- (2)収益性・安全性・生産性の分析について



# 講義

<ワーキンググループによるケーススタディ(決算書類…生協A・B)>

- (1)収益性分析(総資本経常剰余率、経常剰余率、総資本回転率)
- (2)経常剰余率分析(事業総剰余、事業経費、事業外損益)
- (3)総資本回転率分析(流動資産、固定資産)
- (4)安全性分析(流動比率、固定比率、自己資本比率)
- (5)生産性分析(労働生産性、労働分配率)

